



2026 年 8 月 28 日



2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027） Village出展パートナー

「SOTETSU PARK」に新型車両「13000 系」を搬入

～一般道経由で搬入した「13000 系」の陸上輸送の動画を公開、
「SOTETSU PARK」を覆う直径約 30 ㍎のリング状「屋根」も～

相鉄グループ

相鉄グループは、2026 年 7 月 30 日(木)、「2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027)」(以下、GREEN×EXPO 2027)の Kids Village (キッズビレッジ) の出展施設「SOTETSU PARK (そうてつぱーく)」において、会場のシンボルとなる新型車両「13000 系 (13100 号車)」の搬入を完了しました。このたび、GREEN×EXPO 2027 開催 200 日前を機に、「13000 系」実車両の陸上輸送の様子や独自の工夫を施した車両の設置方法を公開します。その他「SOTETSU PARK」のキーコンテンツとなるリング状「屋根」、「すみか遊具」のパースやコンセプトの一部を改めてお知らせします。

「SOTETSU PARK」は、「ともだちとすみか」をコンセプトに、生物と自然が影響を及ぼし合いながらも調和して暮らすフィールドを表しています。子どもたちが、ひとをはじめ身近に暮らす生きものである「ともだち」に出会い、生きものそれぞれに適した「すみか」に遊びながら触れていくことで、身近な生きものや自然を知り、守るアクションにつなげていくことを目指す Kids Village です。

■「SOTETSU PARK」のキーコンテンツ

○屋根

会場全体を覆うリング状の「屋根」は、高さ約 8 ㍎、直径約 30 ㍎の回遊スペースで、「13000 系」をはじめ「SOTETSU PARK」の様子を上から眺められます。

○すみか遊具

相鉄線沿線の自然をモチーフに、色々な生き物の「すみか」を遊びながら体験できる遊具を設置。

■「13000 系」展示にあたり施したさまざまな工夫

○本物の車両体験の提供

架線のない会場内に、電力設備を設置し、車両の装置を最大限活用します。

○車両の整備士だけが入れる床下からの車両見学

車両基地に設置される点検ピットを会場に再現。普段は見ることのできない車両の床下を間近で見学できる機会を提供します。



「SOTETSU PARK」(イメージ)

なお、相鉄グループの相模鉄道(本社・横浜市西区、社長・平野 雅之)は、総合車両製作所(横浜市金沢区)で製造した「13000 系」を GREEN×EXPO 2027 の会場まで輸送する様子を、相模鉄道「公式 YouTube チャンネル」と相鉄デザインブランドアッププロジェクトサイトにて公開します。車両がトレーラーにけん引され、一般道を経由して陸上輸送される、普段はなかなか目にするることのできない貴重な様子をご覧ください。

概要は別紙の通りです。



会場内に設置される「13000 系 (13100 号車)」

「SOTETSU PARK」への新型車両「13000系」搬入の概要

1. 搬入日

2026年7月30日(木)

2. 搬入車両

新型車両13000系(13100号車)

3. 搬入両数

1両(横浜方の先頭車)

4. 搬入概要

車両を製造した総合車両製作所横浜製作所(横浜市金沢区)から、一般道を通りトレーラーにて陸上輸送され、GREEN×EXPO 2027(横浜市瀬谷区)会場に搬入されました。

「SOTETSU PARK」到着後は、大型クレーンにて展示線路への据え付けを行いました。



陸上輸送される「13000系(13100号車)」

「SOTETSU PARK」のキーコンテンツ

さまざまな工夫を施した「13000系」のこだわりポイントの概要

1. SOTETSU PARKについて

「SOTETSU PARK」は、約1,000㎡の広さを持ち、搬入された「13000系」実車両をはじめ、遊具・植栽やさまざまなアトラクション、ワークショップ、連動WEBコンテンツを通じて、子どもたちが生きものへの興味や関心を高め、身近な自然への学びを深められる体験を提供します。

2. 内容

【SOTETSU PARKのキーコンテンツ】

(1)「屋根」

直径約30mのリング屋根は、相鉄グループのグループマークをモチーフにしており、人々の営みが集まる場所になるようなデザインにしています。

(2)「すみか遊具」

相鉄線沿線の自然をモチーフに、色々な「すみか」を遊びながら体験できる遊具を設置します。



「SOTETSU PARK」の内部①(イメージ)



「SOTETSU PARK」の内部②(イメージ)

【本物の鉄道車両体験を提供する実車両「13000系(13100号車)」のこだわりポイント】

(1) 架線のない会場での電力供給設備の設置

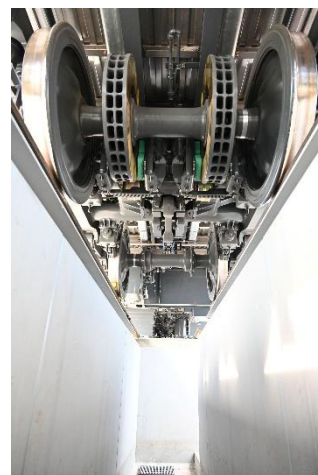
本物の鉄道車両の雰囲気を感じていただけるよう、会場内に電力供給設備を設置し、車両の機器を実際に動作させる予定です。

(2) 車両センターに設置されている「点検ピット」の再現

運転台側の台車付近に車両の床下点検に用いる「点検ピット」を再現し、通常は車両の整備担当しか入れない、床下から見学できるようにします。

(3) 車両番号

すでに登場した13101号車より1つ前となる、13100号車と命名しました。



点検ピットの様子

「13000 系」陸上輸送の動画概要

1. 公開日

2026 年 8 月 28 日（金）

2. 内容

横浜市金沢区にある総合車両製作所から、横浜市旭区・瀬谷区にある GREEN×EXPO 2027 の会場まで、一般道を通り「13000 系」を輸送・搬入。クレーン車で車両を持ち上げトレーラー輸送車に載せる様子や、トレーラーにけん引されて真夜中のみなとみらいを走行する貴重なシーンなどをご覧ください。

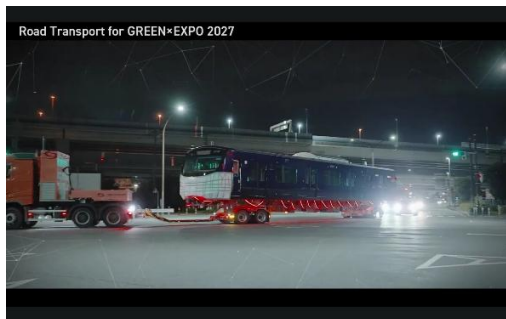
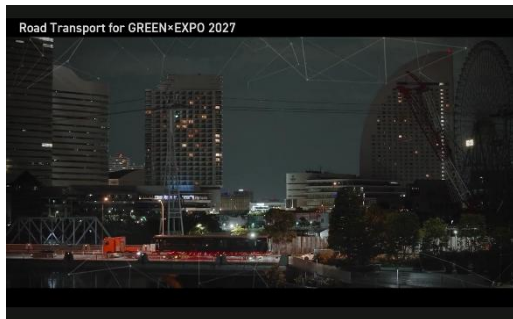
3. 公開先

○相模鉄道 公式 YouTube チャンネル www.youtube.com/@相模鉄道株式会社

○相鉄デザインブランドアッププロジェクトサイト <https://www.sotetsu.co.jp/design-pj/>

※14 時から、順次公開を予定しています。

※「13000 系」のコンセプトや特徴などについては、相鉄デザインブランドアッププロジェクトサイトにおいて紹介しています。



相鉄グループの GREEN×EXPO 2027 Village 出展について

相鉄グループは、2027 年 3 月 19 日（金）から開催される「2027 年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）」の Kids Village（キッズビレッジ）にて、「SOTETSU PARK（そうてつぱーく）」を出展します。

SOTETSU PARK のコンセプトは「ともだちとすみか」。「ともだち」は、ひとをはじめ身近に暮らす生きもの、「すみか」は、生きものそれぞれに適した住処を指し、生物と自然が影響を及ぼし合いながらも調和して暮らすフィールドを表します。子どもたちが「ともだち」に出会い、「すみか」で遊びながら触れていくことで、身近な生きものや自然を知り、守るアクションにつなげていくことを目指します。

